

レ度シ

第五條 鐵道省ニ於テ既ニ実行シ居レリ機関手見

習ニシテ機関手試験ニ合格セシ場合ハ直ニニ機関
手トシテ不合格者ハ直ニ再試験施行期日迄心得トス

第六條 機関車乗務員ノ公休日ヲ四日ニ改額ノ意ハ

前述ノ趣意ニ依リ即想察アリ度シ

第七條 從來鐵道従業員ノ過失ヨリ生ズル列車事故

ニ對シ會社ノ懲戒ノ責ハ機関手ノミナリ 夫レ強

機関手ハ全事故ノ責任者ナルヤ 過般來羽生取ニ

於テ清水機関手カ速度ノ節制ヲ過リ前方貨車手押

入替ヲ爲シ居タル為衝突シ會社ニ損害ヲ醸シタリ

若シ取当務者カ規定ニ依リ列車到着ニ先立テ本線

支障中入替ナサレバ何等事故ノ起ラザルモノト

思料ス 然ルニ機関手ハ重大事故カヲ受ケタリ信號

無難ヲ現示シ本線支障スルモ差支ナキモノナルヤ

當務助役ハ何等譴責ナシ 又立林取ニ於テ管内

機関手臨時旅客列車ヲ牽引シ信號ノ危険ナルニ心

付キ極力停止ニ努メタルニ天候ノ為車輪滑走ニ遂

ニ停留車ニ衝突シ直ニ機関手ハ解備セラレタリ

成程事故ノ性質上機関手ハ不注意ナリト虽モ當時

取側ニ於ケル運轉上取扱ニ関シ列車到着スルニ本

線ヲ支障シタルニ川俣取ニ對シ列車區間ニ於ケル

入ノ信號ニ承知ヲ與フルニ依レリ 短線ニ於ケル

當該閉塞機取扱正當ナルモ機関手參考途ニ尋又

尚當立林取ニ於テ管内根機関手ハ場内信號機内ニ於

テ其ノ事故蓋起セズ機関手ノ速度節制ヲ誤リタル